

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2009年第11号(週報)

2009年第11週(3月9日~3月15日)

◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

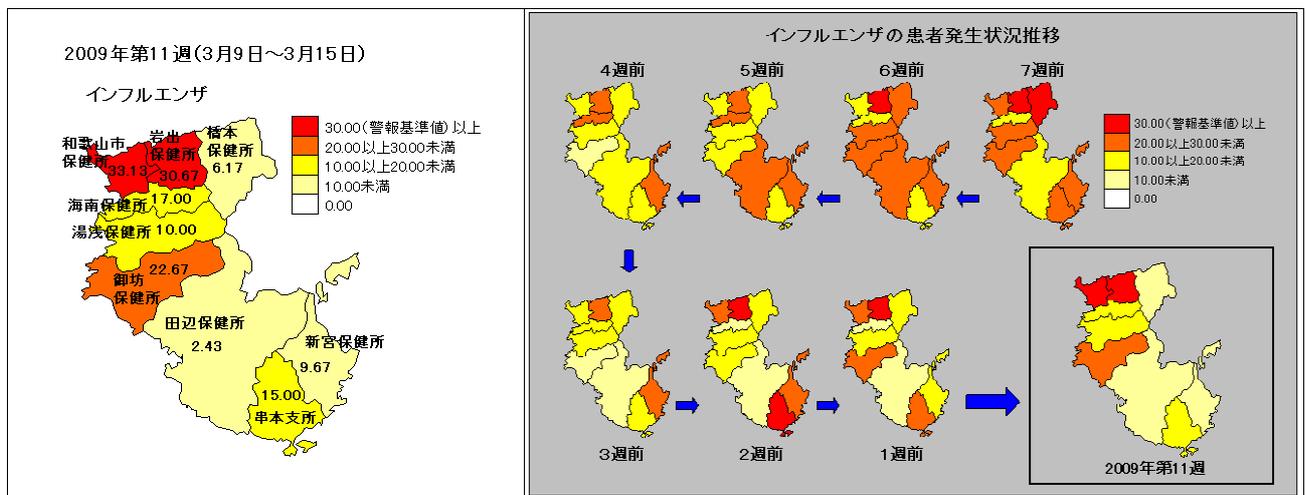
— インフルエンザ : 患者数が増加、流行の長期化 —

和歌山県内の患者報告については、第4週(1/19~1/25)に今シーズン最高となる定点医療機関当たり24.16人に達した後、一旦は減少傾向を示し、第8週(2/16~2/22)には14.66人まで減少したが、第9週(2/23~3/1)には再び増加し始め、第11週は19.26人となった。依然として学級閉鎖等も報告されており、県内の流行は長期化している。この原因は流行しているインフルエンザウイルスの型が、AH1亜型(Aソ連)やAH3亜型(A香港)からB型に変遷したためと思われる。

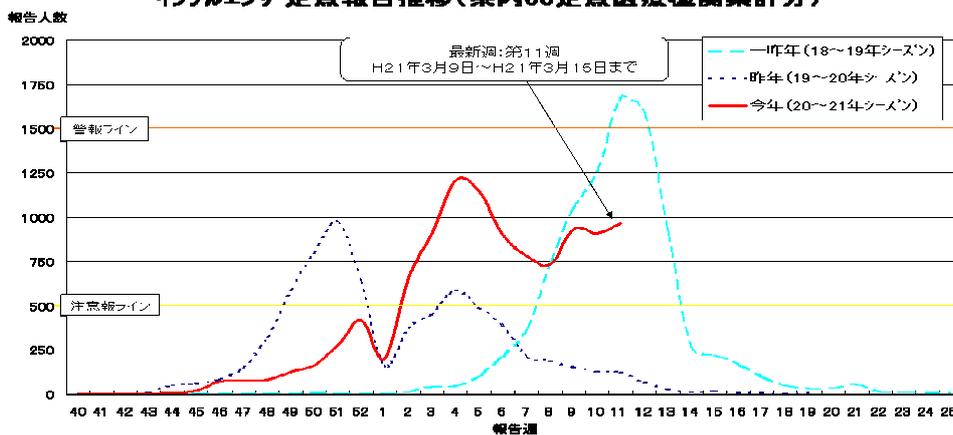
第11週の地域別の定点医療機関当たり報告数は、和歌山市保健所管内33.13人、海南保健所管内17.00人、岩出保健所管内30.67人、橋本保健所管内6.17人、湯浅保健所管内10.00人、御坊保健所管内22.67人、田辺保健所管内2.43人、新宮保健所管内9.67人、串本支所管内15.00人であり、和歌山市保健所管内が最も多かった。前週(第10週:3/2~3/8)と比較して報告数の減少した地域が多いが、和歌山市保健所管内と海南保健所管内については大きく増加した。田辺保健所管内についてはまだ再度の報告数増加が見られない。

現在、和歌山市、岩出保健所管内及び串本支所管内に警報が発令され、海南、湯浅、御坊保健所管内には注意報が発令されている。橋本保健所管内の警報、新宮保健所管内の注意報については本報告で解除された。なお、インフルエンザの警報については、定点医療機関当たりの報告数が30.0人(解除は10.0人未満)、注意報については10.0人に達した時に発令される。

県環境衛生研究センターで分離した和歌山県内(ただし、和歌山市は除く)におけるインフルエンザウイルス(66件、2008/11/18以降)の内訳については、AH1亜型[Aソ連](21件、31.8%)、AH3亜型[A香港](39件、59.1%)、B型(6件、9.1%)であった。AH3亜型[A香港]が最も多いが、1月以降ではAH1亜型[Aソ連]の割合が多くなった。また、患者報告が再度増加した第9週以降からはB型も分離されるようになってきた。流行が長期化しているため、今後はウイルス分離の結果についても注視していく必要がある。



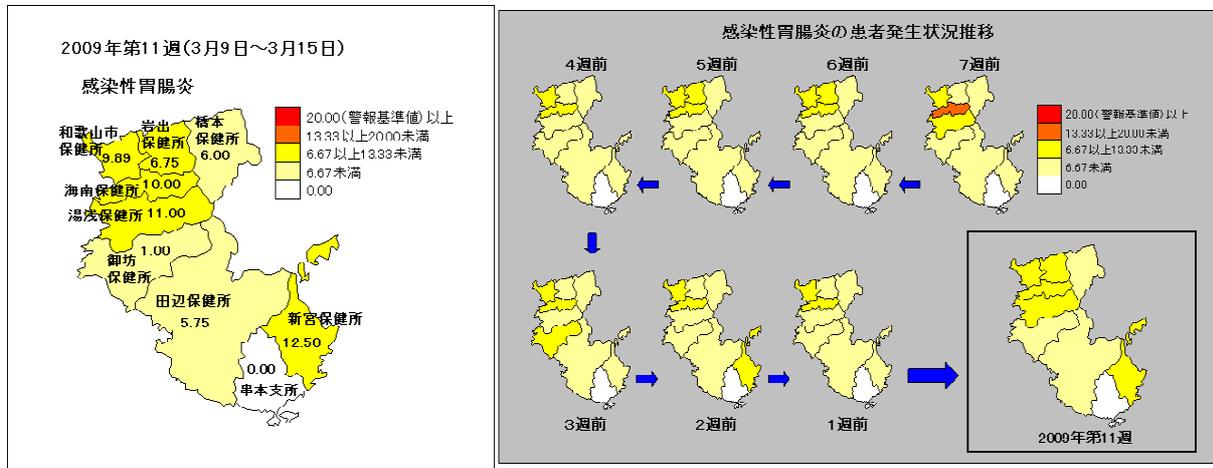
インフルエンザ定点報告推移(県内50定点医療機関集計分)



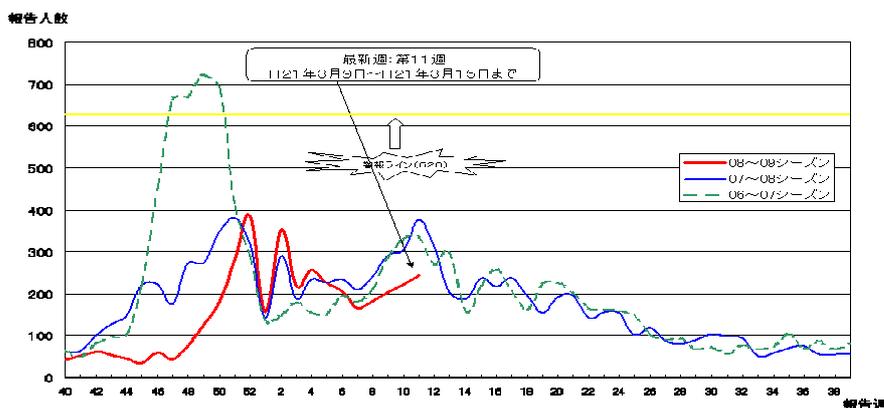
一 感染性胃腸炎 : 緩やかに増加 一

県内の患者報告数については、前年第52週(12/22~12/28)から第2週(1/5~1/11)のピーク(11.58人~12.42人)を境に減少傾向を示し、第7週(2/9~2/15)には5.32人となったが、第8週(2/16~2/22)以降は緩やかに増加している状況である。第11週は7.84人であった。

地域別の定点医療機関当たり報告数については、新宮保健所管内(12.50人)、湯浅保健所管内(11.00人)、海南保健所管内(10.00人)、和歌山市保健所管内(9.89人)に比較的多い。現在警報の発令されている地域はないが、和歌山市及び海南保健所管内については患者数の多い状況が続いている。湯浅及び新宮保健所管内については第11週(本報告分)に大きく増加しており、新たな流行の発生等、今後の動向を注視する必要がある。なお、警報は定点医療機関当たり報告数が20.0人達したときに発令される(解除は12.0人未満)。



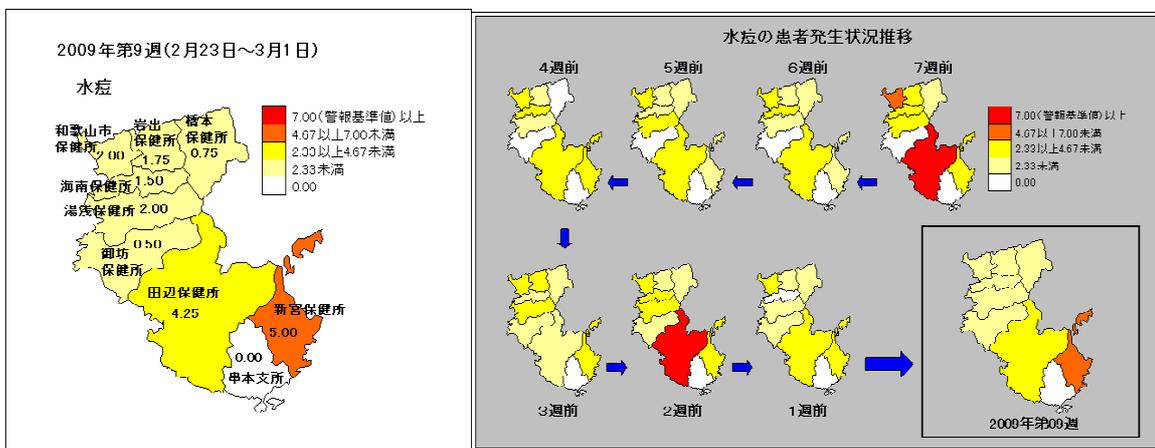
感染性胃腸炎推移(県内31定点医療機関集計分)



－ **水痘** : **田辺及び新宮保健所管内に注意報発令中!** －

県内の定点医療機関当たり患者報告数は2.19人であり、過去5年の同時期と比較して特に多くはない。

地域別の定点医療機関当たり報告数については、田辺保健所管内(5.25人)、新宮保健所管内(5.00人)に比較的多い(他の地域は0人～2.33人)。これらの地域には今週注意報が発令されたが、第7週から第9週(2/9～3/1)にも、田辺保健所管内には警報、新宮保健所管内には注意報が発令されており、これらの地域については比較的報告数の多い状況が続いている。なお、水痘の警報については定点医療機関当たりの報告数が7.0人(解除は4.0人未満)、注意報については4.0人に達した時に発令される。



◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況> ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 8 名
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症：アメーバ赤痢 1 名

◆◆ 5 類定点把握感染症（週報）について ◆◆

<警報注意報発令状況>

警報発令

インフルエンザ（和歌山市保健所管内、岩出保健所管内、串本支所管内）

注意報発令

インフルエンザ（海南保健所管内、湯浅保健所管内、御坊保健所管内）

水痘（田辺保健所管内、新宮保健所管内）

<患者数上位 5 位>

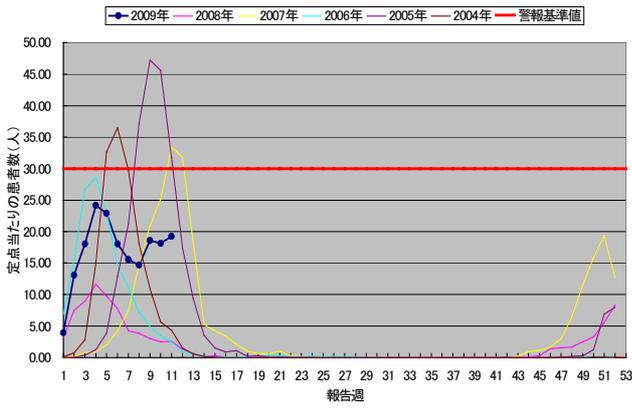
※（ ）内の数値は定点医療機関当たりの患者数

- 1位 インフルエンザ(19.26)
- 2位 感染性胃腸炎(7.84)
- 3位 水痘(2.19)
- 4位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(0.94)
- 5位 RSウイルス感染症(0.61)

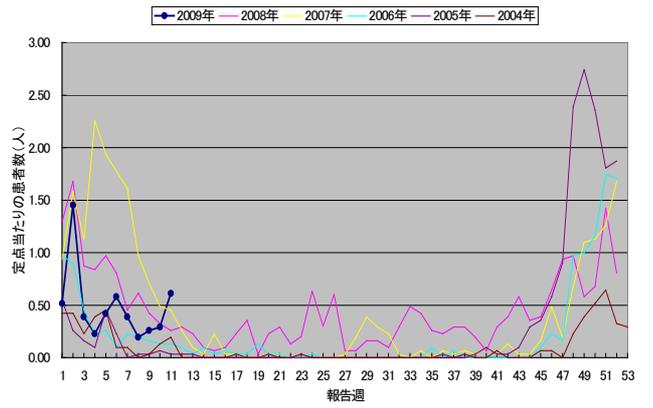
＜週報定点グラフ総覧＞

1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）

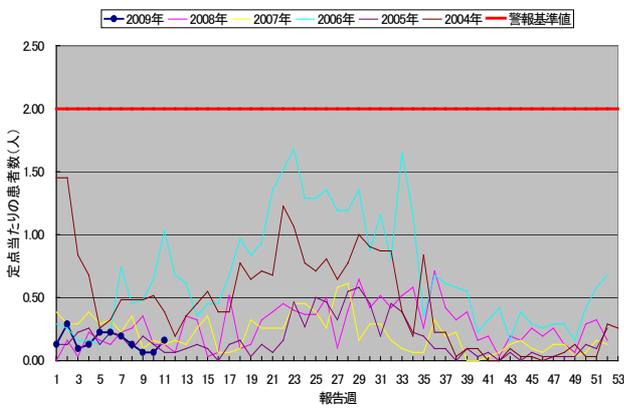
インフルエンザ(和歌山県)



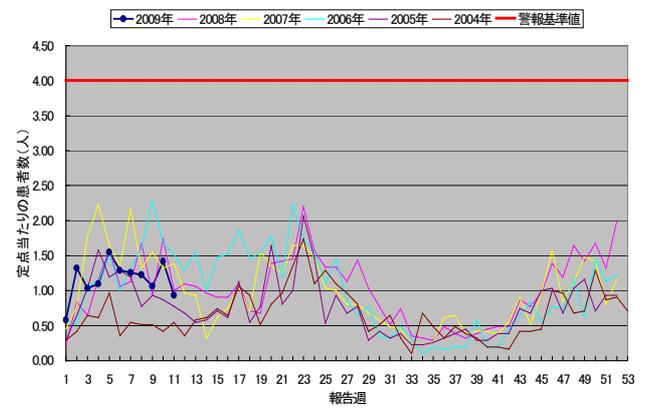
RSウイルス感染症(和歌山県)



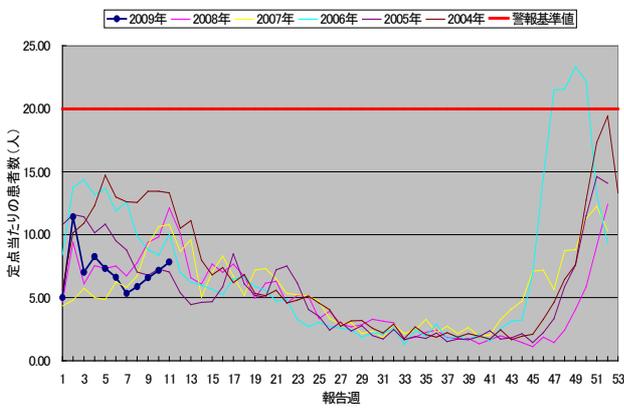
咽頭結核菌感染(和歌山県)



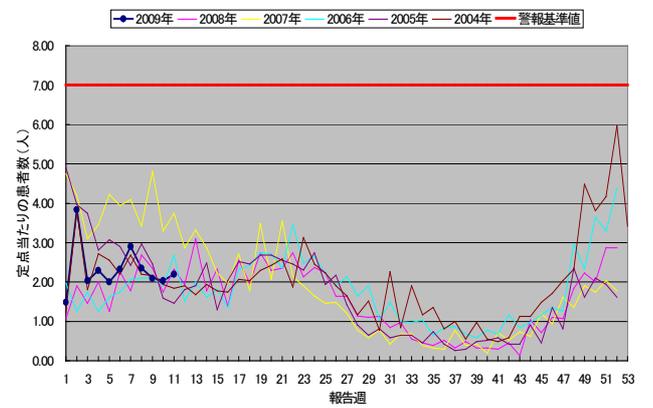
A群溶血性レンガ球菌咽頭炎(和歌山県)



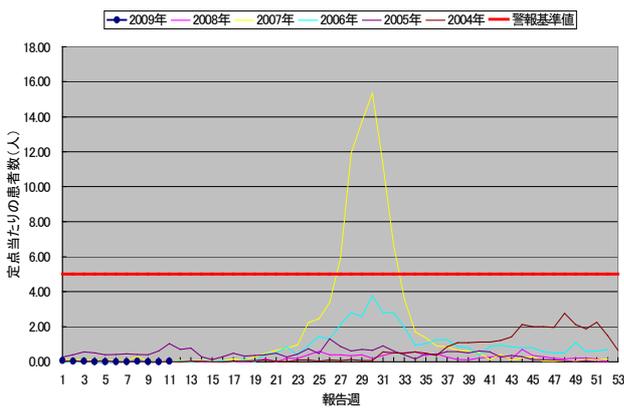
感染性胃腸炎(和歌山県)



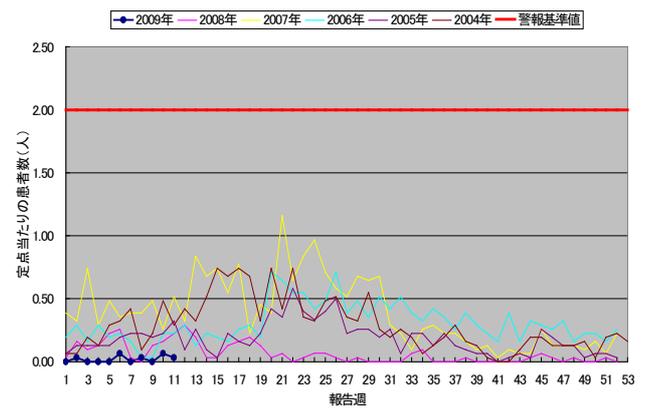
水痘(和歌山県)



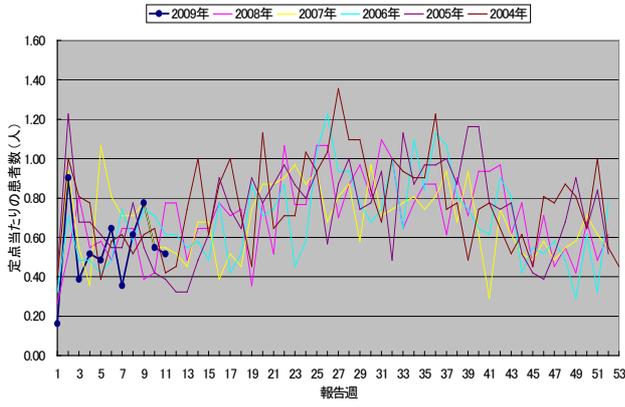
手足口病(和歌山県)



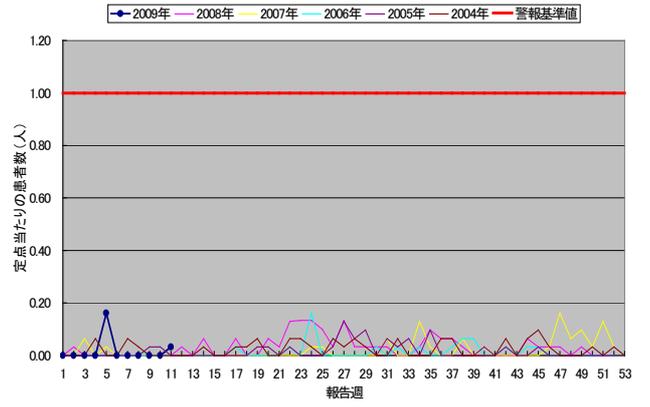
伝染性紅斑(和歌山県)



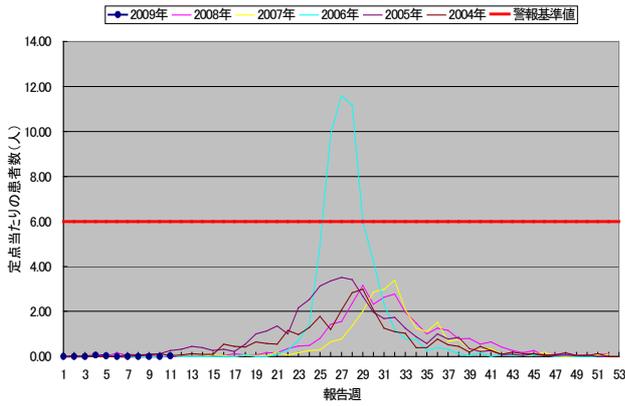
突発性発疹(和歌山県)



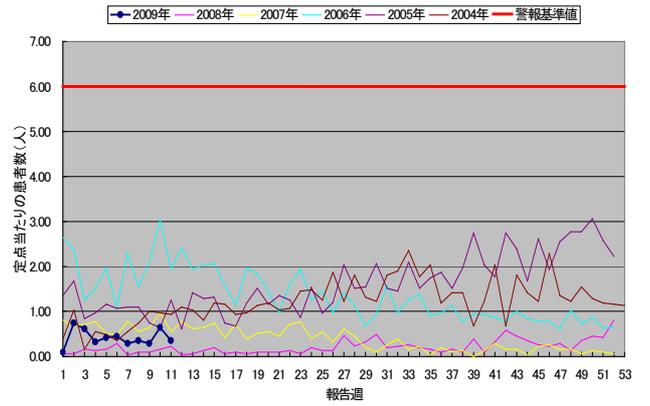
百日咳(和歌山県)



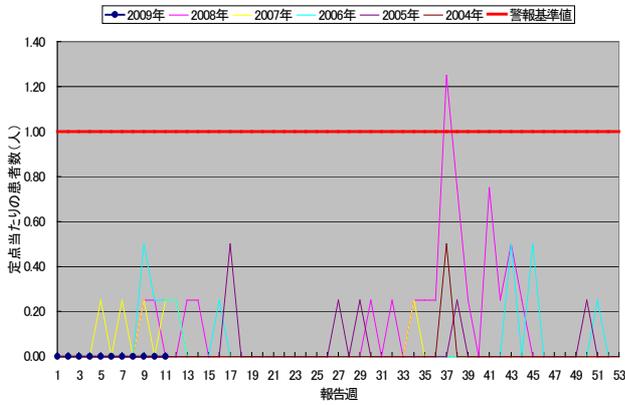
ヘルシギーナ(和歌山県)



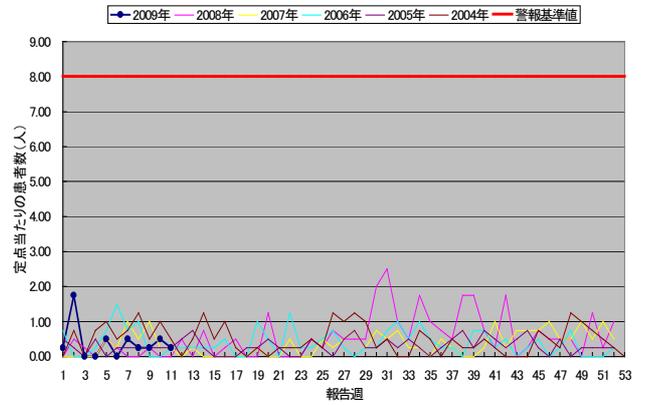
流行性耳下腺炎(和歌山県)



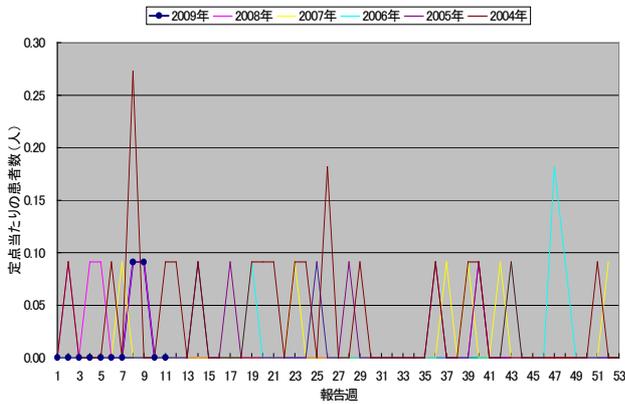
急性出血性結膜炎(和歌山県)



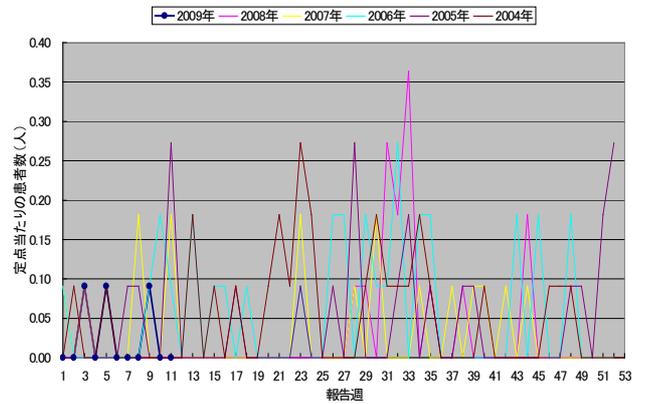
流行性角結膜炎(和歌山県)



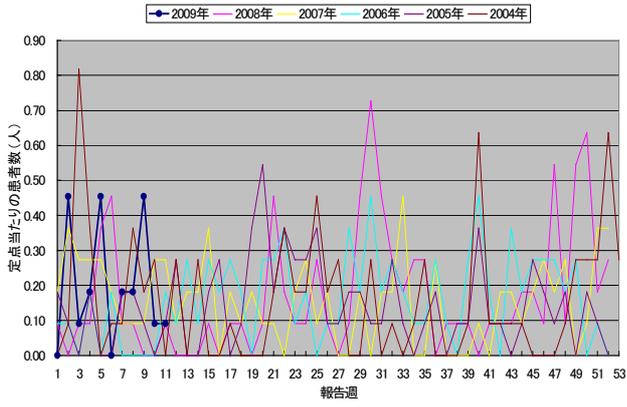
細菌性髄膜炎(和歌山県)



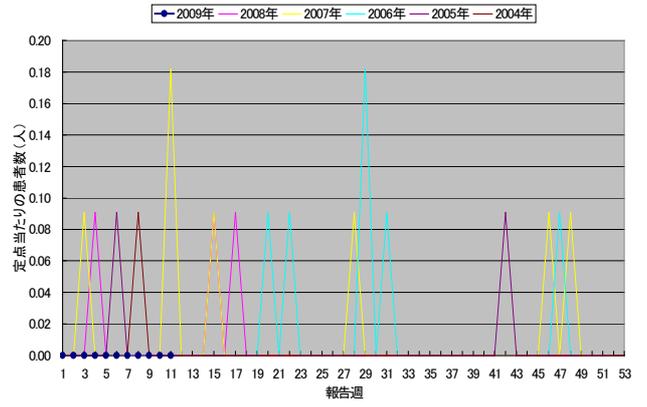
無菌性髄膜炎(和歌山県)



マイコプラズマ肺炎(和歌山県)

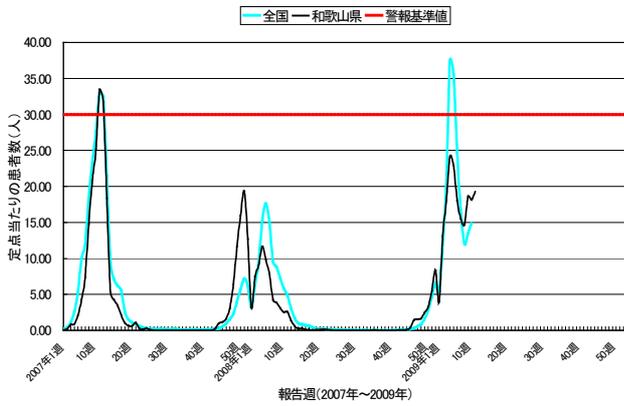


クラミジア肺炎(和歌山県)

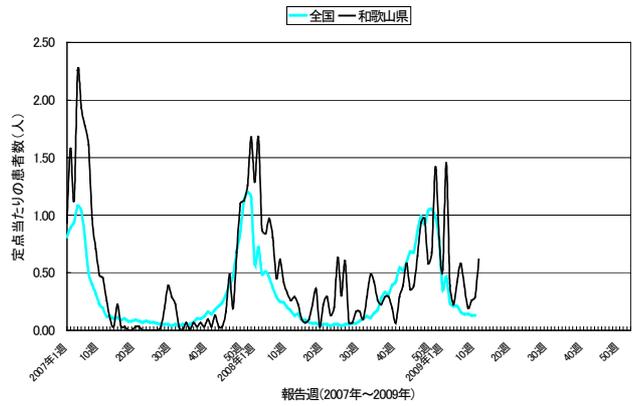


2. 患者数の推移 (全国と比較)

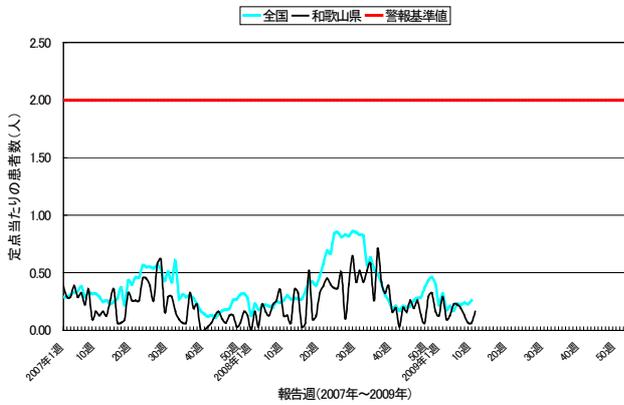
インフルエンザ



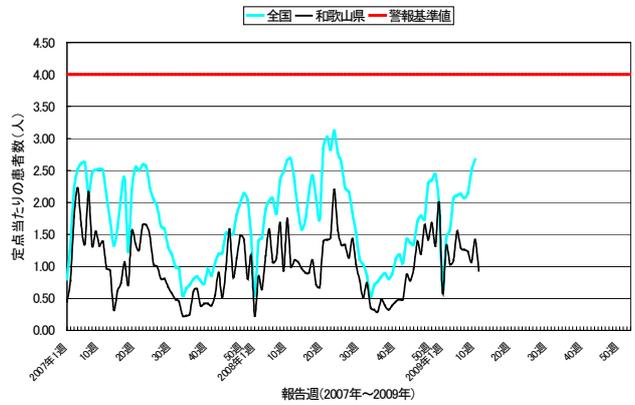
RSウイルス感染症



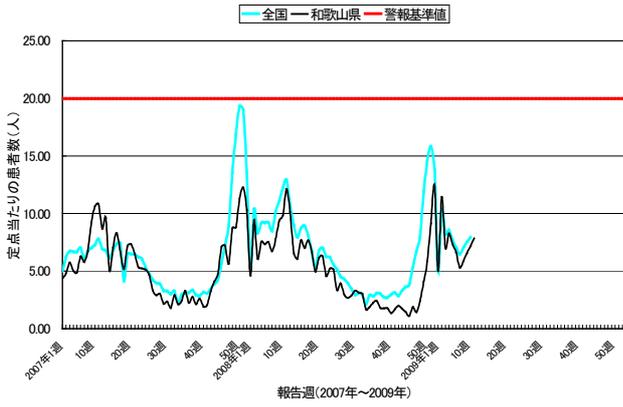
咽頭結核熱



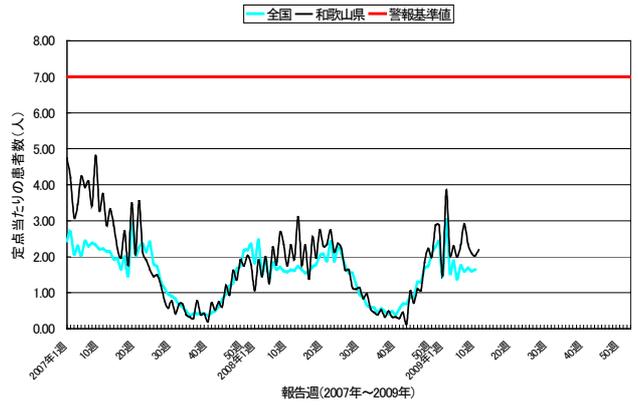
A群溶血性レンガ球菌咽頭炎



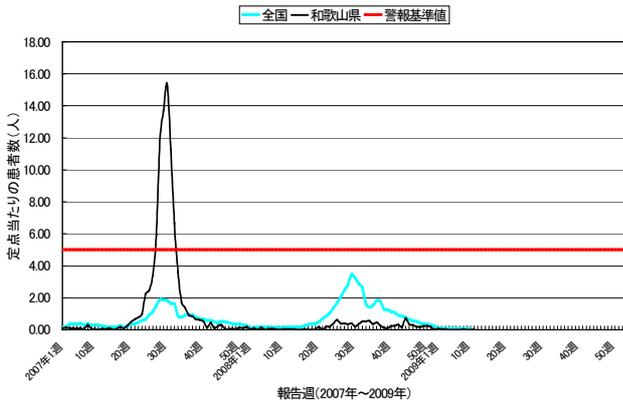
感染性胃腸炎



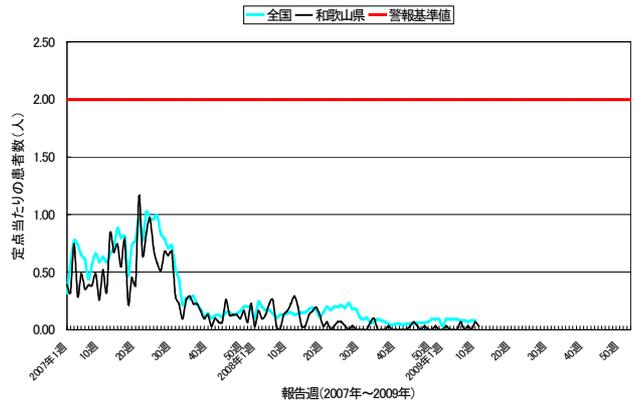
水痘



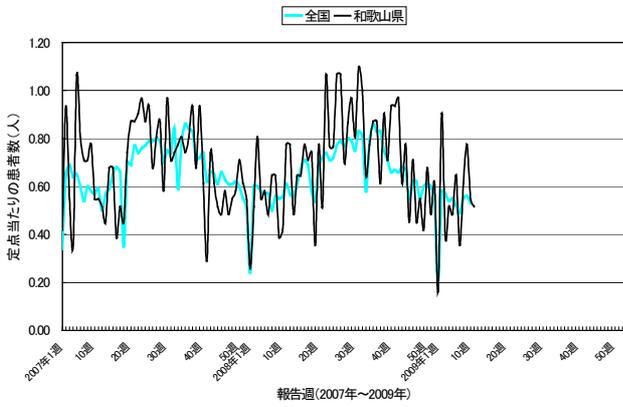
手足口病



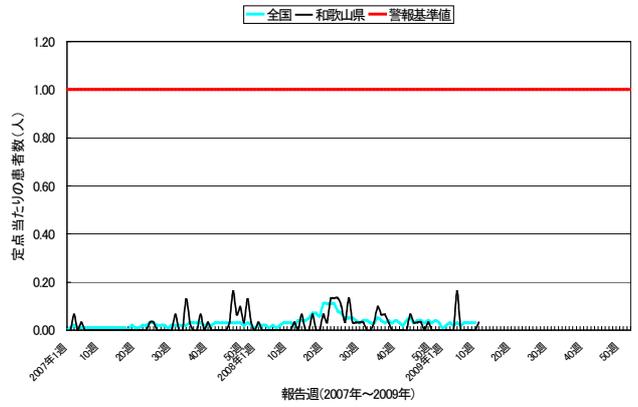
伝染性紅斑



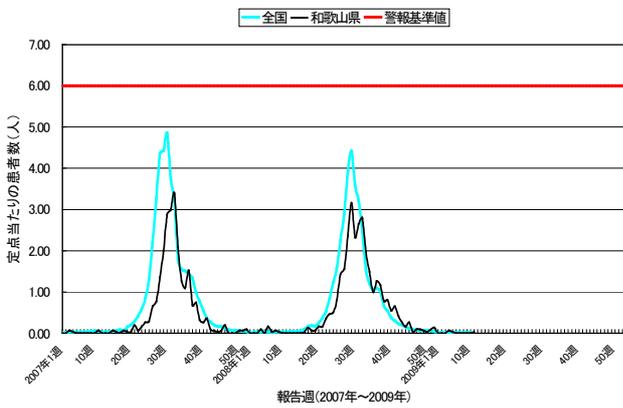
突発性発疹



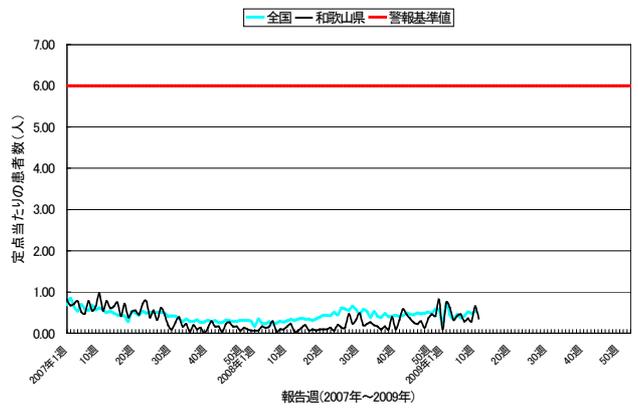
百日咳



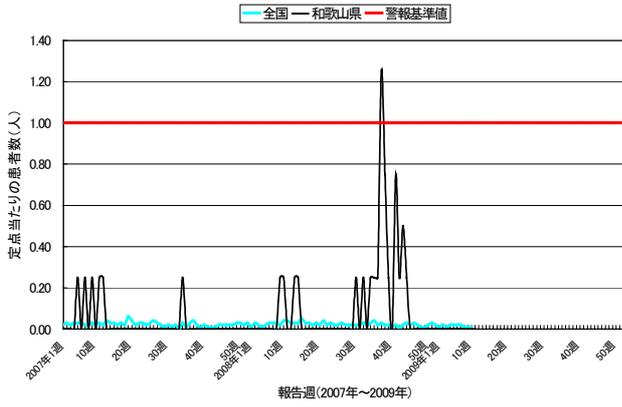
ヘルペギナ



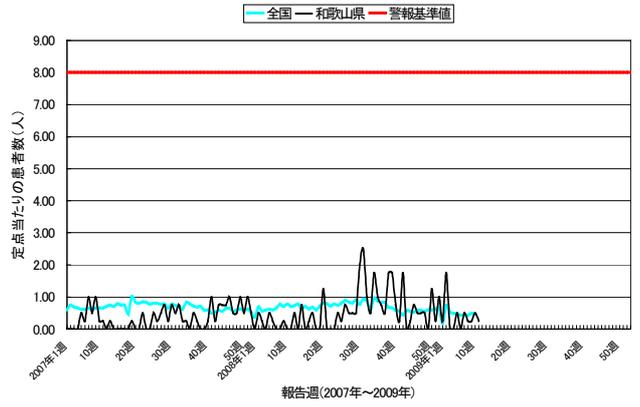
流行性耳下腺炎



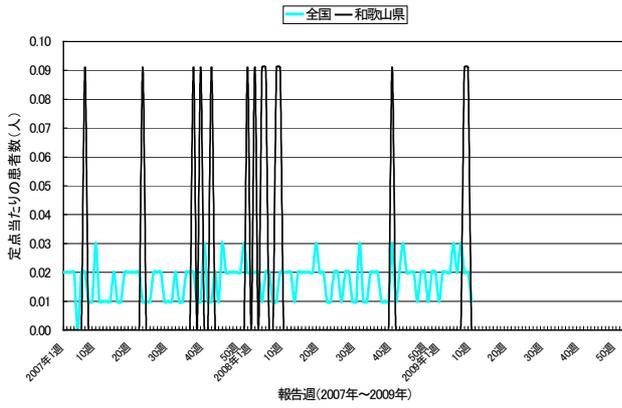
急性出血性結膜炎



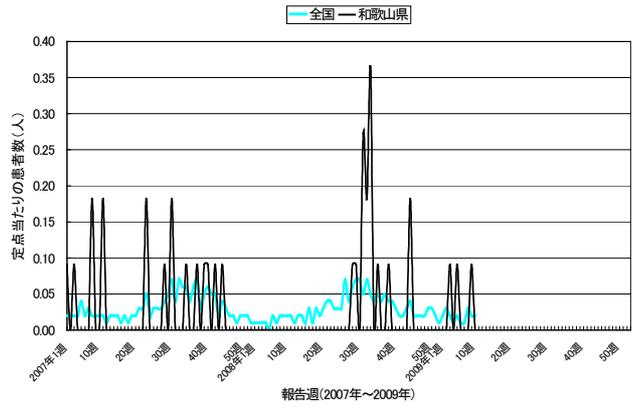
流行性角結膜炎



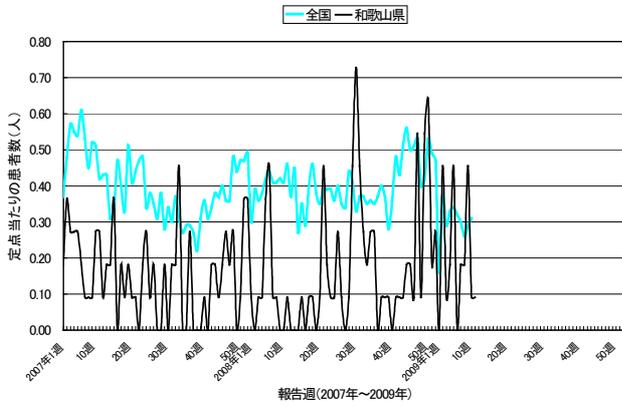
細菌性結膜炎



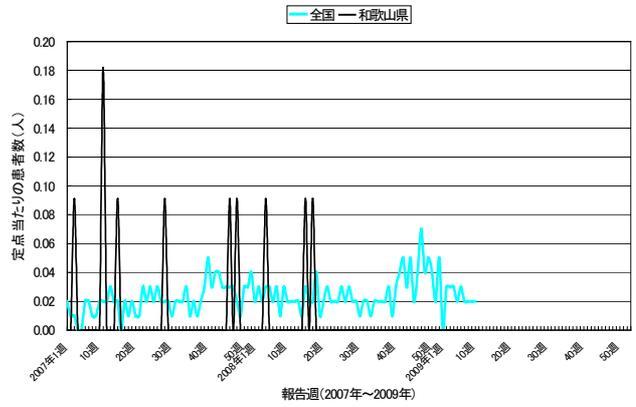
無菌性結膜炎



マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎



< 定点把握感染症（週報） >

10週分(2009年02週～2009年11週)の患者報告数(和歌山県) ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2009年02週	2009年03週	2009年04週	2009年05週	2009年06週	2009年07週	2009年08週	2009年09週	2009年10週	2009年11週
インフルエンザ	△654	△903	△1208	△1146	△903	△777	△733	△930	△907	△963
RSウイルス感染症	45	12	7	13	18	12	6	8	9	19
咽頭結膜熱	9	3	4	7	7	6	4	2	2	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	41	32	34	48	40	39	38	33	44	29
感染性胃腸炎	354	218	256	227	205	165	182	204	222	243
水痘	119	63	71	62	72	90	73	65	63	68
手足口病	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1
伝染性紅斑	1	0	0	0	2	0	1	0	2	1
突発性発疹	28	12	16	15	20	11	19	24	17	16
百日咳	0	0	0	5	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	23	19	10	13	14	9	11	9	20	11
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	7	0	0	2	0	2	1	1	2	1
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
無菌性髄膜炎	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0
マイコプラズマ肺炎	5	1	2	5	0	2	2	5	1	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10週分(2009年02週～2009年11週)の定点当たり患者報告数(和歌山県) ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2009年02週	2009年03週	2009年04週	2009年05週	2009年06週	2009年07週	2009年08週	2009年09週	2009年10週	2009年11週
インフルエンザ	△13.08	△18.06	△24.16	△22.92	△18.06	△15.54	△14.66	△18.60	△18.14	△19.26
RSウイルス感染症	1.45	0.39	0.23	0.42	0.58	0.39	0.19	0.26	0.29	0.61
咽頭結膜熱	0.29	0.10	0.13	0.23	0.23	0.19	0.13	0.06	0.06	0.16
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.32	1.03	1.10	1.55	1.29	1.26	1.23	1.06	1.42	0.94
感染性胃腸炎	11.42	7.03	8.26	7.32	6.61	5.32	5.87	6.58	7.16	7.84
水痘	3.84	2.03	2.29	2.00	2.32	2.90	2.35	2.10	2.03	2.19
手足口病	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.03
伝染性紅斑	0.03	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.03	0.00	0.06	0.03
突発性発疹	0.90	0.39	0.52	0.48	0.65	0.35	0.61	0.77	0.55	0.52
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.06	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
流行性耳下腺炎	0.74	0.61	0.32	0.42	0.45	0.29	0.35	0.29	0.65	0.35
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	1.75	0.00	0.00	0.50	0.00	0.50	0.25	0.25	0.50	0.25
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.45	0.09	0.18	0.45	0.00	0.18	0.18	0.45	0.09	0.09
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2009年第11週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△963	○497	○184	37	△51	△50	△68	17	29	○30
RSウイルス感染症	19	9	3	0	0	0	0	6	1	0
咽頭結膜熱	5	1	1	0	0	0	0	3	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	10	6	1	2	1	2	7	0	0
感染性胃腸炎	243	89	27	24	20	33	2	23	25	0
水痘	68	21	4	4	4	2	2	△21	△10	0
手足口病	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
突発性発疹	16	8	2	0	0	6	0	0	0	0
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
ヘルパンギーナ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	11	6	0	0	0	3	0	0	2	0
急性出血性結膜炎	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-
流行性角結膜炎	1	1	-	-	-	-	-	0	-	-
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
マイコプラズマ肺炎	1	0	0	0	-	0	1	0	0	-
クラミジア肺炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-

2009年第11週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△19.26	○33.13	○30.67	6.17	△17.00	△10.00	△22.67	2.43	9.67	○15.00
RSウイルス感染症	0.61	1.00	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	1.50	0.50	0.00
咽頭結膜熱	0.16	0.11	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.94	1.11	1.50	0.25	1.00	0.33	1.00	1.75	0.00	0.00
感染性胃腸炎	7.84	9.89	6.75	6.00	10.00	11.00	1.00	5.75	12.50	0.00
水痘	2.19	2.33	1.00	1.00	2.00	0.67	1.00	△5.25	△5.00	0.00
手足口病	0.03	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.03	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.52	0.89	0.50	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00
百日咳	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
ヘルパンギーナ	0.03	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.35	0.67	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.00	-	-
流行性角結膜炎	0.25	0.33	-	-	-	-	-	0.00	-	-
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	0.09	0.00	0.00	0.00	-	0.00	1.00	0.00	0.00	-
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-

和歌山県感染症情報（WIDR）2009 年第 11 号

発行日：平成 21 年 3 月 18 日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南 3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目 1 番地

TEL 073-441-2643

E-mail e0503001@pref.wakayama.lg.jp

この WIDR は感染症新法に基づいて実施されている感染症発生动向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意下さい。